

令和3年度 第1回安城市青少年健全育成連絡協議会 議事録

- 日 時 令和3年7月2日（金）午後3時～午後4時
- 場 所 安城市青少年の家 視聴覚室
- 出席者 朝日洋平委員（安城警察署警部補）
加藤裕子委員、木村直人委員、久津名京子委員、鳥居こずえ委員、
松田恵委員、鈴木三喜男委員、三井信子委員（以上、主任児童委員）
柴田茂博委員、杉浦康正委員、鳥居博委員、石原照彦委員、
内藤泰二委員、中野幹尾委員、佐藤新吾委員（以上、育成協議会長）
和田真一委員、宮本功行委員、金丸和章委員、仙藤恵子委員、
小笠原悟志委員、長澤啓介委員、渡会大輔委員、久嶋知彦委員
（以上、生徒指導主事）
- 事務局 永井教彦（生涯学習部長）、原田敬章（生涯学習課長）、
細井紀世彦（青少年愛護センター所長）、
岡田有峰（青少年愛護センター指導係長）、
橋本美香子（青少年愛護センター主事補）

次第

- 1 あいさつ
- 2 委員紹介
- 3 協議事項
 - (1) 会長、副会長、書記の選出について
 - (2) 令和2年度青少年健全育成事業結果について
 - (3) 令和3年度青少年健全育成事業計画案について
- 4 報告事項
 - (1) 令和3年度青少年健全育成推進事業計画について
 - (2) 令和3年度青少年をすこやかにほぐくむ都市推進事業計画について
 - (3) その他
 - ア 困難を抱える若者支援事業について
 - イ 安城市青少年健全育成顕彰について
- 5 情報交換
- 6 ご指導
- 7 その他

議事概要

3 協議事項

青少年愛護 センター所長	<p>3「協議事項」(1) 会長、副会長、書記の選出をさせていただきたいと思います。安城市青少年健全育成連絡協議会設置要綱第3条の第3項により会長、副会長、書記を各1名選出していただくこととなりますが、どなたか立候補か推薦がありますでしょうか。</p> <p>…ご意見がないようですので事務局からご提案させていただきます。会長には安城西中学校区健全育成協議会長『鳥居 博(とりいひろし)』様、副会長には主任児童委員の『三井 信子(みついのぶこ)』様、書記には明祥中学校生徒指導主事の『宮本 功行(みやもと のりゆき)』様をお願いをさせていただきたいと思います。異議がなければ、拍手をもってご承認いただきたいと思います。</p>
委員	(拍手)
青少年愛護 センター所長	<p>ありがとうございました。満場一致で会長は『鳥居 博(とりいひろし)』様、副会長は『三井 信子(みついのぶこ)』様、書記は『宮本 功行(みやもと のりゆき)』様をお願いいたします。</p>
会長	<p>では、協議事項(2)に移りたいと思います。ここからの取り回しは、鳥居会長にお願いします。</p>
事務局	協議事項の(2) 令和2年度青少年健全育成事業結果につきまして、事務局から説明をお願いします。
会長	(説明 会議資料 P.1~2 参照)
委員	協議事項「令和2年度青少年健全育成事業結果について」、ご承認いただける委員の方は、拍手をお願いします。
会長	(拍手)
事務局	拍手多数によりご承認されたものとします。
会長	それでは、次に(3)の令和3年度青少年健全育成事業計画案につきまして、事務局から説明をお願いします。
事務局	(説明 会議資料 P.3 参照)
会長	協議事項「令和3年度青少年健全育成事業計画案」については、このように進めていただくことでよろしいでしょうか。ご承認い

委員 会長	ただける委員の方は、拍手をおねがいします。 (拍手) 拍手多数によりご承認されたものとします。
----------	---

4 報告事項

青少年愛護 センター所長	(1) 令和3年度青少年健全育成推進事業計画について、(2) 令和3年度青少年をすこやかにはぐくむ都市推進事業計画について、併せて事務局から説明いたします。
事務局	(説明 会議資料 P.4~5 参照)
青少年愛護 センター所長	続いて、(3) 「その他」ア「困難を抱える若者支援事業について」、事務局から説明いたします。
事務局	(説明 会議資料 P.6 参照)
青少年愛護 センター所長	続いて、イ「安城市青少年健全育成顕彰について」、事務局から説明いたします。
事務局	(説明 会議資料 P.7 参照)

5 情報交換

青少年愛護 センター所長	本日までご出席いただきました皆様から、最近の学校や地域での活動、子どもたちの様子などをお話いただければと思います。
安城南中学校	<p>大きないじめはないが、集団で、SNSで悪口を言う事案があった。SNSトラブルに関しては、各学年で悪口や誹謗中傷、わいせつ画像の送信などで嫌な思いをした生徒がいる。不登校生徒もあり、別室登校をしている者もいる。</p> <p>交通事故も発生した。うち1件は車の一時不停止が原因で、自転車に乗っていた生徒が足に怪我を負った。また、グリーンロードで自転車同士が衝突し、頭に怪我を負う事故も起こった。</p>
明祥中学校	<p>今年度からタブレットが支給されたが、生徒のタブレットの利用に関して注意しなければならない点もあると感じている。交通事故は無いが、自転車で柱に衝突し救急車を呼んだことがあった。</p> <p>また、自転車で信号待ちをしているときに、地面に足が付かず倒れ、怪我をした生徒もいた。不登校生徒はいるが、全く登校できないわけではなく、時々出席したり、夕方登校ならできるという生徒もいる。</p>

安城西中学校	<p>新入生歓迎会、支所予選に出場する部活動の激励会を、外でソーシャルディスタンスを保ちながら実施した。オリンピック関連では、ソフトボールのカナダチームが来る予定だったが来れなくなったため、オンラインで交流した。また、バスケットボール選手の桜木ジェイアール氏が学校を訪れ、英語で交流した。不登校生徒については、不登校になってしまった理由が見つからなかったり、生活の乱れから日中無気力になってしまうなど、教員ではどうにもできない原因が多く困っている。交通事故は、自転車で転ぶ単独事故が発生した。</p>
桜井中学校	<p>不登校生徒について、多くの生徒がゲーム依存症や起立性調節障害と診断されている。夕方登校や別室登校、教育センターのつながりディレクターや臨床心理士による訪問も実施している。また、タブレット支給により、オンラインでの学習や担任面談も可能になった。しかし、タブレット等に関しては、教師の知識が生徒に追い付いていないところがある。また、SNS等に限らず、どのようなことが触法行為にあたるのか生徒に認識してもらうべく、現役の弁護士によるいじめ防止講座を健全育成事業として行った。最近、LGBTQに関する対応が増えた。他市で実施しているように、制服の選択制を検討しなければならないのでは。また、校則も長年変わっていないため、時代に応じた改変を検討している。先日は、LGBTQの当事者団体によるLGBTQ講座を健全育成事業として実施した。</p>
東山中学校	<p>支所予選の選手激励会をオンラインで実施した。支給されたタブレットでライブ配信機能を活用し、体育館にいる部活動の部員たちを各クラスで閲覧しながらエールを送った。不登校生徒もあり、起立性調節障害や摂食障害等が原因。少しでも教室と繋がるべく、タブレットを使用してオンラインST（顔は画面に映さず、手など映して交流）を実施している。また、夕方登校や別室登校も実施している。いじめに関しては、大きなものはないが、うまく言葉が伝わらず強い口調になってしまい、嫌な思いをさせたしまった事例があった。また、遊び半分で人の物を取り、壊してし</p>

<p>安祥中学校</p>	<p>まった事例が発生した。交通ルールや公園の使い方に関して、地域の方から注意されており、教員も巡回指導にあたっている。しかし、過去に公園の使い方が悪いと注意した生徒が、その公園で困っていた小学生を助けていたと、地域の方から報告があった。地域の方々が生徒の悪い面だけでなく、良い面も見てくれていてとてもありがたい。</p> <p>体育大会等では学年を縦割りにしたチームを編成し、異学年間の交流を強めている。不登校については、現在不登校の生徒だけでなく、今後欠席日数が増えることが心配な生徒もいる。事故等に関しては、自転車に乗っていた生徒が側溝の蓋の段差で転倒し、怪我をして救急車を呼んだことがあった。いじめは数件認知しているが、大きなトラブルにはならず、全て指導済み。地域の方から、自転車が壊れて困っていた小学生を生徒が助けていたと褒めてもらえた。</p>
<p>篠目中学校</p>	<p>入学式、始業式、新入生歓迎会、支所予選の選手激励会をオンラインで実施した。別室からにはなるが、コロナ禍では初めて全校生徒で校歌を歌うことができた。不登校の生徒や、夕方登校、別室登校をしている生徒がいる。いじめについての申し出はあったが、大きなトラブルには発展していない。交通ルールに関して、登下校中、道で広がって歩いて車道にはみ出たり、道を塞いだり、通行人に道を譲らないなどの苦情が地域から出た。公園でも、小さい子どもの近くでボール遊びをしたり、お菓子などを食べ散らかしていくなどの報告を受けた。個人ではやらないことでも、集団になると気が大きくなりやってしまう傾向にあるよう。家出や暴力行為等も時々報告を受ける。</p>
<p>安城東高校</p>	<p>市内ほとんどの学校が6月に学校祭を行ったが、新型コロナウイルスのクラスターを発生させずに終わることができた。全て中止にするのではなく、どうすれば実施できるのか模索している。また、夏休みに向けて、新型コロナウイルスのクラスターを生徒から発生させないよう指導していく。現在、生徒のワクチン接種に</p>

	<p>ついて検討している。ワクチンを打ちたい生徒、打つことができない生徒がいる中で、高校として一律で接種を実施するというのは決めにくい。先日、あるコンビニの店長から、「コンビニの店内で友達の写真を撮る高校生を見かけるが、これは一步間違えると所謂「バイトテロ」になってしまうこともある」とご指摘を受けた。機会があれば、このような出来事の危険性について生徒に伝えてほしい。</p>
<p>安祥中学校区 健全育成協議会長</p>	<p>コロナ禍で行事が何もやれず、しばらく児童・生徒と会う機会がない。会議等も書面決議がほとんどで、学校から来賓等で呼ばれることも無く、子ども達の様子を見ることができない。町内会でも出来ることをやろうと考えているが、子ども達を呼ぶことが難しく、なかなか良い方法が見つからない。しかし、これまでの情報交換を聞いて、学校の先生方は「これならやれるだろう」とさまざまな挑戦をしている。我々も頑張らなくてはならないと思った。</p>
<p>西部民協 主任児童委員</p>	<p>コロナ禍で思うように活動できない状況だが、先日地域の公民館まつりに参加することができた。講座を実施し、子ども達と触れ合った。今後も出来ることを考えて実施していきたい。</p>
<p>会 長</p>	<p>昨年、市内で交通死亡事故が起こった。先日も、千葉県で大きな交通事故があった。先生方には、通学路の危険な箇所を点検し、市に報告してほしい。</p>
<p>桜井中学校区 健全育成協議 会長</p>	<p>市は、通学路の危険箇所をすぐに直してくれるので、積極的に報告してほしい。桜井中学校のLGBTQ教室について、恥ずかしながら私もLGBTQのことをよく知らなかった。子ども達も興味深く聞いている様子だった。LGBTQに該当する人は、私が学生だった当てもいたのかもしれない。LGBTQであることがいじめに繋がり、またそれが原因で不登校になる生徒がいるのではないかと考えた。LGBTQについて毎年繰り返し子どもたちに伝え、大人も一緒に知識を取り入れていくことが大事だと思った。</p>

6 ご指導

安城警察署	<p>夏休みに起こる少年非行として、特に「家出」が心配である。SNSで知り合った人に会いに行き、数日～数か月家出をしてしまうケースもある。地域で子ども達を見守り、このようなケースを防いでいきたい。</p> <p>少年係として非行少年と関わる中で、被疑者の保護者の心労の大きさについて考えている。悪いことをした少年の保護者が管理責任を問われるのは当然のことだが、「自分の子育ては間違っていたのでは…」と自問自答を繰り返す保護者の心労は計り知れない。保護者は、自分のこと以上に子どもの失敗に対して責任を感じてしまう。警察は、非行少年が再非行をしないように取り組むのはもちろん、保護者に対して「これからは、困ったことがあれば一人で抱え込まずに警察や行政を頼って、自信をもって子育てをしてほしい」と伝えている。地域や学校関係者の皆様にも、子どもはもちろん、保護者のケアについても考え、積極的に手を差し伸べてほしい。</p>
-------	---